

2022年3月23日



各位

会社名 株式会社 ステムリム
代表者名 代表取締役会長 CEO 富田 憲介
(コード番号:4599 東証マザーズ)
問合せ先 経営管理部 植松 周平
(電話番号:072-648-7152)

**レダセムチドを含む新規 HMGB1 断片ペプチドに関する
物質特許登録(インド)のお知らせ**

当社から塩野義製薬株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:手代木功)へ導出済みの再生誘導医薬開発候補品レダセムチド(HMGB1¹⁾より創製したペプチド医薬、開発コード:S-005151)に係る物質特許の出願について、下記のとおりインドで特許が登録されることとなりましたので、お知らせいたします。

発明の名称 : Peptide for inducing regeneration of tissue and use thereof
(組織再生を誘導するためのペプチドとその利用)
出願国 : インド
出願番号 : 9273/CHENP/2013号
登録(公告)番号 : 391922号
出願人 : 株式会社ステムリム、国立大学法人大阪大学

本件特許は、現在開発が進んでいる特定の HMGB1 断片ペプチド(レダセムチド)を新規物質として権利化するものでありますが、当該特定のペプチド以外にも、アミノ酸配列の異なる新規 HMGB1 断片ペプチド(いずれも間葉系幹細胞の遊走刺激活性を有するもの)を多数、権利範囲に含んでおります。本件特許の成立により、インドにおける HMGB1 断片ペプチドに基づく医薬品開発の可能性を広く担保することができるものと考えます。

なお、当社はこれまでに日本、米国、欧州をはじめとした世界各国において、再生誘導医薬開発品の物質特許を取得しており、レダセムチドを含む HMGB1 断片ペプチドの物質特許を含め、現在までに全世界で 102 件の特許が成立しております。

なお、本件による2022年7月期通期業績への影響はありませんが、中長期的な業績向上に資するものと考えます。

1) HMGB1 (High Mobility Group Box 1): 体内の間葉系幹細胞を患部に誘導する細胞の核内タンパク質の1つ

以上